



おおたの教育

発行／大田区教育委員会 〒144-8623 東京都大田区蒲田5丁目37番1号ニッセイアロマスクエア5階 TEL 5744-1111(代表) HP <https://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

第154号 令和5年(2023年)
1月1日発行

今号の主な内容

- 1面 教育長挨拶、体力の向上と健康的な増進
- 2面 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果から、家庭教育コラム
- 3面 図書館からのお知らせ、おおたの教育研究発表会を開催します、ものづくり教育・学習フォーラムを開催します
- 4面 地球にやさしいまちづくりポスター入選者

子どもたちの「未来を創る力」を育む

あけましておめでとうございます。

年が明け、令和5年を迎えました。今年の干支は卯(うさぎ)ですが、穏やかな動物の兎(うさぎ)にあやかり、子どもたちにとって、安心・安全な一年となることを願うとともに、飛び跳ねる兎(うさぎ)のように、子どもたちの新たな飛躍の年となるよう、教育委員会として、全力で取り組んでまいります。

また、本年は第3期大田区教育振興基本計画である「おおた教育ビジョン」の最終年であり、5年間の教育施策の成果を評価するとともに、新たな教育ビジョンを策定してまいります。

現在の「おおた教育ビジョン」では、「豊かな人間性をはぐくみ、未来を創る力を育てる」ことをテーマに掲げ、特に、子どもたちが未来社会を創造的に生きる力として『コミュニケーション能力』『論理的、科学的な思考力』『情報活用能力』『ともに生きる力』『健康・体力』を育む教育施策を推進してまいりました。

この間、コロナ禍により、教育活動が大きく制限されることもありましたが、タブレットの活用など、学校、家庭、地域が一丸となって、新たな教育活動を創意工夫し、子どもたちの「未来を創る力」を育んでまいりました。

今、地球環境の変化や世界情勢の緊迫化など、解決すべき課題が山積し、子どもたちの「未来を創る力」の育成が、ますます重要性を増しているように思います。

本年も、教育委員会は、区民の皆様のご理解とご協力を得ながら、未来を創る意思と力に溢れた子どもたちの育成に全力で取り組んでまいります。最後になりますが、子どもたちをはじめ、区民の皆様方のご多幸を祈念いたしまして、年頭のあいさつとさせていただきます。

教育長挨拶



大田区教育委員会
教育長
小黒 仁史

体力の向上と健康の増進

大田区教育委員会では、生涯を通して健康の増進に努め、体力の向上を図る子どもを育てるため、各学校で体力向上の取組を推進しています。

運動会・体育祭

区立小・中学校では、学習や体力向上の取組の成果を発表する場の一つとして、運動会、体育祭が実施されました。熱中症や各校の施設等の状況に応じた感染症対策を徹底し、安心・安全に実施することができました。

入新井第一小学校では、伝統の「南中ソーラン」を行い、「ONE TEAM」を合言葉に、声、踊り、心を一つにして演技しました。

御園中学校では、3年生有志による応援団を編成して応援を行い、全校生徒が手拍子で応援を盛り上げ、学校が一つになることができました。



入新井第一小学校 南中ソーランの様子



御園中学校 応援の様子

研究発表会



田園調布小学校
体育科「マット運動」



西六郷小学校
体育科「投の運動」の授業の様子

11月1日に、大田区教育委員会研究推進校の西六郷小学校で、体育科の研究発表会が開催されました。研究主題「豊かなかかわりと、動く楽しさ・学ぶ楽しさのある体育の授業作り～子どもの動きを高める 小さじ一杯の工夫～」を掲げ、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指して、多面的に、実践的な研究を進め、その研究の成果を区内外の学校に伝達しました。

また、11月15日に、東京都教育委員会研究推進校の田園調布小学校で、体育科を中心とした研究発表会が行われました。研究主題「自己の学習課題を見いだし、粘り強く解決しようとする児童の育成～『できる・分かる』の積み重ねを通して～」を掲げ、自ら設定したゴールに向け試行錯誤する児童の姿が見られました。区外からの参加者も多く、研究内容を幅広く伝達できました。

第75回大田区立中学校陸上競技選手権大会

9月15日、駒沢オリンピック公園陸上競技場で、第75回大田区立中学校陸上競技選手権大会が開催されました。開催にあたっては、応援の人数や応援エリアを制限するなどの感染症対策を徹底し、安心・安全を最優先に大会を運営しました。区立中学校28校から代表生徒が参加し、各学校での練習の成果を発揮して自分の限界にチャレンジする姿は、多くの人に感動を与えました。1年女子 100メートル走では、矢口中学校のバッセル 季恵さんが12.36秒を記録し、昭和56年以来塗り替えられていなかった記録を更新しました。



矢口中学校 1年 バッセル 季恵さん
(右から3番目の選手)

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果から

■実施日 4月19日 ■対象 小学校6年生・中学校3年生

■対象教科 小学校 国語・算数・理科 中学校 国語・数学・理科

■主な目的 教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ります。
教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てます。



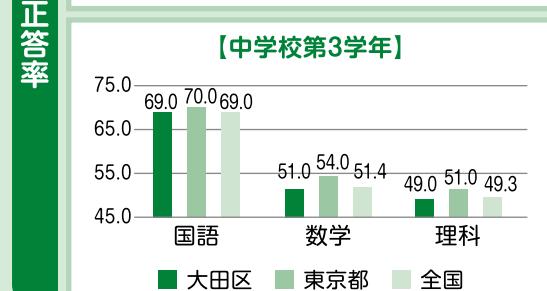
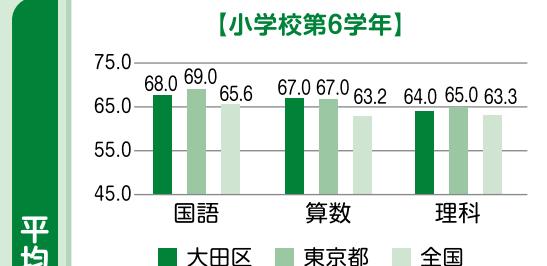
■結果 右のグラフのとおりです。

小学校では、全ての教科が全国の平均正答率を上回る数値を示しています。

中学校では、全ての教科が全国の平均正答率とほぼ同じ数値を示しています。

■成果指標 「おおた教育ビジョン」では、本調査の「自分にはよいところがあると思いますか」という設問に、肯定的に回答した小学校第6学年の児童の割合を令和元年度から5年間で84.0%に引き上げることを目指しています。今年度は、80.3%という結果でした。

■今後 学校で児童・生徒のよいところを認め励ますことで、自己肯定感や学びに向かう姿勢を養い、学力の向上を推進していきます。



北糀谷小学校での学力向上の取組～家庭学習の推進～

北糀谷小学校では、家庭学習を推進するにあたり、学級活動のキャリア教育や各教科の学習と関連させて、学習意欲を高め、主体的に取り組める工夫を実施しています。



児童

- 教師と一緒に相談しながら、学び方を身に付ける
- 友達とノートを見せ合ったり、授業で紹介したりして、自分たちで学び合う
- 最近では、タブレット端末を頻繁に活用するように!

保護者

- 「家庭学習のすすめ」を配付

教員

- 他校の先行研究から学ぶ
- 文献の活用

学校全体で家庭学習に取り組んでいます!

問合先 指導課指導主事 TEL: 5744-1435 FAX: 5744-1665



子どもの発達に寄りそつた見まもり

プラムネット株式会社 体験活動リーダースアカデミー講師 水村 賢治

あなたには障がいがありますか？

「みなさんの中に障がいをお持ちの方はいらっしゃいますか？」私が発達障がいについてお話しするときに、冒頭で必ず問いかける質問です。あなたは自信をもって答えられますか？なんとなくモヤモヤする方もいらっしゃるのではないかでしょうか。いまの日本ではメディアに取り上げられたりして認知度は上がりましたが、残念ながら「発達障がい」という言葉が独り歩きしたようで誤解や偏見も見受けられます。発達や障がいについて正しく理解することで、困っている人を的確にサポートしていくことが大切です。

発達障がいってどんなこと？

一般的に発達障がいというと、自閉症スペクトラム障がい（ASD）、注意欠如・多動性障がい（ADHD）、学習障がい（LD）、広汎性発達障がいなどが挙げられます。これらは脳や中枢神経の機能不全が原因となった認知発達の凸凹に由来します。人間の活動（身体を動かしたり、言葉を発したり…）は神経を通る電気的な信号によってコントロールされています。この信号が強すぎたり弱すぎたり、調節しづらいことによって、認知、行動、言語に影響が現れます。抽象的なことが理解しづらい、落ち着きが無い、言葉が

出づらい…といった具合です。

これらの行動は特に、学校や会社といった「社会生活」の中で他人の気持ちやルールなどにぶつかり、大きな問題になることが多いです。本人も周りも困ってしまいます。そんなときに、問題の原因としての「障がい」について考え、困難を和らげる具体的なサポートが必要となってきます。

苦手なところを補い、得意なところをほめてあげましょう

一般的に、自閉症スペクトラム障がい（ASD）的な脳は細部に注目し、具体的な記憶が得意な一方で、抽象的な思考や言語表現が苦手です。また、注意欠如・多動性障がい（ADHD）のお子さんはじっとしていたり、長時間集中したりすることが苦手ですが、いつも元気がよくクラスのムードメーカーだったりします。大切なことは、保護者や周りの人がその子をよく観察し、特徴に応じて困っていることを的確にサポートすることです。また、彼らは普段から注意されたり、怒られたりすることが多いです。よくある誤解



ですが、彼らは周りを困らせようとか悪気があつて問題行動をとっているわけではありません。よくできたところや得意なところはたくさんほめて伸ばしてあげましょう。

近年の情報化社会では、インターネットで「うちの子 発達障がい」と検索すると、たくさんの情報や記事、体験談が出てきます。もちろん有益な情報もありますが、中には、無責任な情報発信も存在しますので、心配な場合は専門家や専門施設（支援センターや市区町村の子育て窓口など）に問い合わせるのが良いでしょう。英語圏では障がい児を「Gifted (ギフテッド)」と呼ぶことがあります。「天（神様）から特別な贈り物（ギフト：能力）を与えられた子」という意味です。すべての人は異なる個性を持っています。目の前のお子さんと向き合って、輝いているところを探してみてはいかがでしょうか？

家庭教育コラムのバックナンバーや家庭教育学会の情報は、大田区ホームページからご覧いただけます。

問合先 教育総務課教育地域力推進担当 TEL: 5744-1447 FAX: 5744-1535



図書館からのお知らせ

大田区立図書館では、多くの子どもたちにたくさんの本と出会ってほしいと願っています。

「かしだしカード」は0歳から作ることができ、2年間有効です。無料で、本・紙芝居は12冊、CD・DVDは6点まで2週間借りられます。



電子書籍貸出サービスでは、絵本・児童書も多数そろっています。電子書籍はかしだしカードがあれば2点まで何度でも無料で借りられます。

図書館HPリニューアル

令和4年12月に図書館ホームページをリニューアルしました。

全館の開館状況やWebギャラリーの内容を更新し、トップページが見やすくなりました。



問合先 大田図書館 TEL : 3758-3051 FAX : 3758-3625

～区長と教育委員との意見交換～ 総合教育会議を開催しました

10月24日、令和4年度の大田区総合教育会議が開催されました。

総合教育会議は、区長と教育委員会が教育の重点施策等について協議や調整を行い、教育行政のより一層の推進を図ることを目的としています。

今回は、「子どもたちの新しい学びの推進と地域力を生かした学校づくり」をテーマに、区長と教育長・教育委員とで幅広く意見交換が行われました。

最初に、小・中学校のICT教育の現状と今後の方向性や、ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善事例が紹介され、これらの取組に対し、論理的思考力など次代の人材育成のための学習効果に期待感が示されました。一方で、ICTが健康に与える影響に対しては、教室環境や、機器の適切な使い方の指導の重要性が指摘されました。

また、今年度から小・中学校5校で開始されたコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）や、地域の方々が学校の授業に参画している事例を踏まえ、学校が地域コミュニティの核となり、地域との連携・協働を進めていくことや、子どもたちが社会や地域につながっていくことの大切さについても、意見が交わされました。



問合先 教育総務課庶務係 TEL : 5744-1422 FAX : 5744-1535

おおたの教育研究発表会を開催します

「おおたの教育研究発表会」は、教育研究推進校8校及び家庭学習研究推進校2校による研究成果の発表と、参観した方々との意見交換を通して、区全体の教育力の向上を図ります。

日 時 2月16日(木) 14:00～16:00

開催方法 Google Meetによるオンライン会議

申込方法 大田区立学校の保護者の方は、学校へお申し込みください。区内在住の方は、問合先へ「住所・氏名・連絡先・希望する分科会」を電話かファクシミリでお申し込みください。

申込締切 1月26日(木)

そ の 他 ◆分科会は、以下の①～⑤の5つのテーマに分かれます。
◆大田区教育委員会では、教育研究推進校を指定し、当面する教育課題を積極的に解決する実践的研究を奨励し、2年次に各学校を会場として、研究発表会を開催しています。

分科会	テーマ	発表校(研究教科等)
①	主体的・対話的で深い学びの実現	大森第四小学校(生活科・社会科) 入新第五小学校(特別活動)
②	個別最適な学び・協働的な学びの実現	萩中小学校(理科) 西六郷小学校(体育科)
③	働き方改革の推進	池上小学校(教科担任制) 大森第二中学校(コミュニティ・スクール)
④	授業づくりの推進	小池小学校(おおたの未来づくり) 南六郷中学校(ICT教育)
⑤	家庭学習の推進	馬込小学校・高畠小学校

問合先 指導課指導主事 TEL : 5744-1435 FAX : 5744-1665

話してみよう あなたの悩み

一人で悩まずに、ぜひ、教育相談をご利用ください。
あなたの「いやだ」「困ったな」「助けて」の声に耳を傾けます。

いじめ、友人関係、不登校や学習・進路に悩む子どもたちと保護者の皆さん的心に寄り添ってお話を伺います。

♥ 教育センター 教育相談担当

平日：午前9時～午後7時

土日：午前9時～午後5時(年末年始・祝日を除く。)

●保護者の方 TEL : 5748-1201

●子ども専用 TEL : 5748-1203

♥ こころの輪メール kokoronowa@city.ota.tokyo.jp

返信は1回限りになります。相談を継続されたい方は教育センターの電話相談等をご利用ください。



左の二次元バーコードから「こころの輪メール」につながります。



昨年9月に小学1年生と小学校への転入生に、反射板素材の「はねぴょんキーホルダー」を配付しました。裏面に、子ども電話相談の電話番号と「こころの輪メール」の二次元バーコードがプリントされています。

問合先 教育センター TEL : 5748-0801 FAX : 5748-1390

ものづくり教育・学習フォーラムを開催します

～ワクワクドキドキステキなものづくり！～

今回で第21回を迎える「ものづくり教育・学習フォーラム」は、大田区の小・中学校、特別支援学校、高等学校、各企業・団体が協力して開催する「ものづくりのまち～大田～」ならではの一大イベントです。昨年度は、新型コロナウイルス感染症に係る対応のため、縮小開催となりましたが、今年度は感染症対策を講じて実施する予定です。(参加者を制限した形による実施となります。詳しくは、区のホームページをご覧ください。)

日 時 1月14日(土) 9:00～16:00(展示・体験は15:00まで)

場 所 東京都立六郷工科高等学校(東六郷2-18-2)

※会場が例年と異なります。

こんなことをやっています！

舞台発表



作品展示・小学生科学展



ものづくり競技会



ものづくり体験



※ものづくり体験は、事前申込制で既に締切済みです。

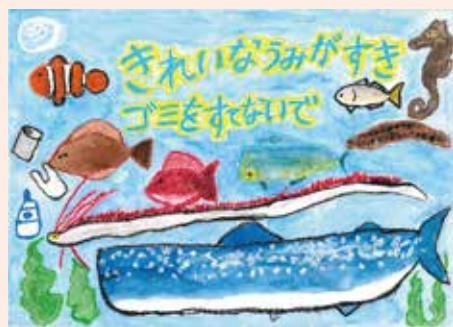
問合先 指導課指導主事 TEL : 5744-1435 FAX : 5744-1665

地球にやさしいまちづくりポスター 入選者発表

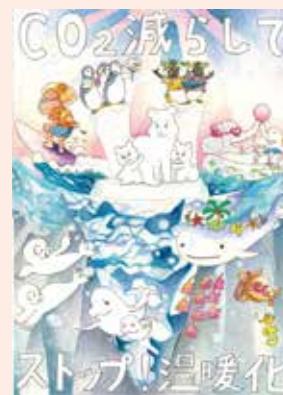
小・中学生が環境問題について考え、表現したポスターのコンクールを行いました。審査の結果、ポスター作品（応募数:429作品）の入選者が決定したのでお知らせします。入選作品は、大田区ホームページに掲載しています。



[最優秀賞]



小池小学校1年 横田 昂

長谷川 奈那
開桜小学校6年谷中 美聖
大森第六中学校3年

[優秀賞]

糸谷小学校	2年	山本 心結
清水窪小学校	3年	河越 朗之
高畑小学校	5年	佐々木 健之進
馬込小学校	5年	関口 晶大

馬込東中学校	2年	亀澤 海香子
馬込東中学校	2年	北林 美音
安方中学校	2年	宮澤 英汰

◀ 入選作品はこちら
(区ホームページ)

[入選]

大森第三小学校	1年	大原 衣智	東六郷小学校	3年	岩村 旭	貝塚中学校	1年	奈良岡 優花
大森第一小学校	2年	菅沢 璃子	矢口東小学校	4年	伊賀 史織	雪谷中学校	1年	田中 韶月
山王小学校	2年	光田 結佳	久原小学校	5年	橋本 彩美	志茂田中学校	1年	大谷 茜
池雪小学校	3年	河野 未咲	赤松小学校	5年	東楓 美月	安方中学校	2年	井上 晴香
小池小学校	3年	服部 愛	羽田小学校	5年	横手 美初	安方中学校	2年	宇野 穂香
六郷小学校	3年	高田 蒼己	高畑小学校	5年	桐山 結	六郷中学校	3年	吉村 礼弥

問合先 環境計画課計画推進・温暖化対策担当 TEL : 5744-1362 FAX : 5744-1532

受賞おめでとうございます

第64回小学生・中学生全国空手道選手権大会

組手

優勝 関口 恵将(大森第二中学校3年)

第75回東京都中学校バスケットボール選手権大会

男子

優勝 大森第八中学校バスケットボール部

第62回東京都吹奏楽コンクール

中学校の部

銀賞 大森第三中学校吹奏楽部

第61回東京都中学校総合体育大会陸上競技大会兼

男子3年100m

優勝 児島 壮良(大森第十中学校3年)

第75回東京都中学校陸上競技選手権大会

男子1500m自由形

3位 鶩澤 鳩太(大森第六中学校3年)

第46回関東中学校水泳競技大会

小学生4年生以下の部

優勝 岩村 旭(東六郷小学校3年)

第25回東京都小学生相撲優勝大会

小学生オープン参加の部 金賞 KBS-CREW(雪谷小・洗足池小・調布大塚小)

第10回全日本小中学生ダンスコンクール



石川台中学校の有志が第89回NHK全国学校音楽コンクール(東京都コンクール)中学校の部本選に出場しました!

石川台中学校の生徒が、NHK等が主催する「第89回NHK全国学校音楽コンクール(東京都コンクール)」の中学校の部において本選に出場し、優良賞を受賞しました。

コロナ禍で様々な活動が制限されてきた中で「異学年交流を通して、生徒同士が石川台中学校の素晴らしいところをもっと感じてほしい」との思いから有志が参加し、約2か月という短い期間の中で練習に取り組みました。入賞は出来ませんでしたが、生徒一人一人にとって合唱を通して絆を深められた有意義な機会となりました。

■ 教育委員の就任について

令和4年10月14日付で、高橋幸子委員が再任しました。また、令和4年12月12日付で、深澤佳己委員が再任しました。

高橋
幸子
委員深澤
佳己
委員

教育委員会定例会の主な議題

- 令和4年第9回定例会(9月22日開催)
- 令和4年第10回定例会(10月24日開催)
- 令和4年第11回定例会(11月21日開催)

教育委員会定例会の開催予定日

- 日程 1月23日(月) 2月13日(月) 3月27日(月)
- 時間 午後2時から
- 場所 蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア5階 教育委員会室

※予定が変更になる場合があります。

傍聴を希望する方は、あらかじめ下記問合先へご確認ください。

※手話通訳・要約筆記が必要な方は開催日1週間前までに、その他特別な配慮が必要な方は事前にご連絡ください。

問合先 教育総務課庶務係 TEL : 5744-1422 FAX : 5744-1535